

科学技術・イノベーションとSDGsに関する調査研究会

SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能開発) について、科学技術とイノベーションの視点から、イノベーション事例を発掘し、そのプロセスの調査研究を行う研究会を、2018年1月より以下の通り発足する。

(SDGs および当会関連活動については裏面参照)



THE GLOBAL GOALS
For Sustainable Development

【活動目的】

わが国発の SDGs に貢献するイノベーション事例を発掘し、そのプロセスを研究し、今後のわが国イノベーション発展に資する。

【活動内容】

- ・国際動向、政策動向に関する有識者講演会および事例講演会の実施
- ・事例ヒアリング、見学会等による事例収集
- ・報告書取りまとめ

【期間】

2018年1月～2018年11月(予定) 毎月1回開催予定

【委員長】

田辺 孝二氏(東京工業大学特任教授)

【参加費】

「科学技術と経済の会」法人会員は無料。

但し、弊会事務所会議室以外で開催する場合、懇親会参加費は別途徴収する。

プログラム

NO.	開催日	「テーマ」・講演企業・講師
第1回	1月25日(木)	開会挨拶/委員会趣旨説明 (一社)科学技術と経済の会 常務理事 太田健一郎
		講演:「最近のSDGsをめぐる動きについて」 講師:外務省国際協力局地球規模課題総括課 吉川隆史氏
第2回	2月27日(火)	講演:「科学技術振興機構のSDGsへの取り組みと産業界への期待」 講師:(国研)科学技術振興機構 大竹 暁氏
第3回～	3月～ 毎月	調整中

お問い合わせ先

一般社団法人 科学技術と経済の会 事業部 (担当:太田、小野)

住所:〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-3-1 飯田橋三笠ビル 2F

TEL: 03-3263-5501 FAX: 03-3263-5504

E-mail:sdgs@jates.or.jp URL: <http://www.jates.or.jp>

2018/03/06 13:21:00 版

参考1：「SDGsとは」

SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能開発)は、2015年9月に国連で決議された2030年までの国際目標である。これまで十分達成できていなかった人類が抱える種々の課題や新たに顕在化した課題に対し、サステナビリティとの観点から新たに17ゴール・169ターゲットからなる開発目標が設定されたものである。

JATESは、この課題に科学技術とイノベーションの切り口から貢献すべく、SDGsを研究する活動を2018年から始める。



1. 貧困：貧困を消滅。
2. 飢餓：飢餓を撲滅、食物のセキュリティ確保、栄養改善、持続性ある農業。
3. 健康：健康な生活、あらゆる年齢層での福祉向上。
4. 教育：教育確保、生涯教育訓練推進。
5. 性の平等：性の平等性確保、女性・女子の力向上。
6. 水：水と衛生。
7. エネルギー：十分に信頼性あるサステナブルなエネルギー。
8. 経済成長：持続的、総合的な経済成長、雇用と仕事確保。
9. 社会インフラ：強靱性ある社会インフラ、工業化、成長のイノベーション。
10. 平等：国の中、国の間での不平等減少。
11. 都市生活：都市と人間生活を安全、レジリエント、サステナブルに。
12. 消費：サステナブルな消費と生産様式。
13. 気候変動への対処。
14. 海洋：サステナブルな海洋、沿岸、海水資源の保持、利用。
15. 地上エコシステム：森林のマネジメント、砂漠化対策、土地劣化防止、生物多様性の低下防止。
16. 社会的正義：平和で包括的な(inclusive)社会、正義。
17. サステナブル開発のためのグローバル・パートナーシップ。

SDGs17項目

参考2：JATESにおけるSDGs関連活動

●研究会・委員会活動

- ・イノベーション実践研究会
- ・技術経営会議の各種専門委員会（健康長寿とイノベーション、働き方改革）
- ・センサー&データフュージョン研究会

●技術経営・イノベーション賞活動

- ・日本電気（顔認証技術による安全安心の実現、第3回）
- ・日本ポリグル（低コストの水浄化技術、第5回）
- ・ユーグレナ（ミドリムシによる食料・栄養供給、第6回）
- ・メビオール（フィルム農業、第6回）